

科目名	言語学概論 I					単位	2.0
担当教員	野田 恵剛						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	1307

●授業のテーマ
現代言語学入門

●到達目標
言語学の基本的な概念を学び、事例の分析ができるようにします。

●学習内容(授業概要)
我々にとって身近な言語について科学的に考えます。ここでは現代言語学が達成した様々な成果を学習します。教科書を読みながら、内容を解説し、練習問題を通じて身につけていくようにします。学生の皆さんは日本語(または母語)に照らして自分で考えて見るようにしてください。

●学習内容(授業計画)

≪前期≫

1. 言語学とは?
2. 比較言語学(1) 比較方法
3. 比較言語学(2) 祖語の再建
4. 比較言語学(3) 言語の分類
5. 音声学(1) 調音器官
6. 音声学(2) 子音
7. 音声学(3) 母音
8. 音韻論(1) 音の対立と音素
9. 音韻論(2) 相補分布
10. 音韻論(3) 2項対立と弁別的特徴
11. 音韻論(4) 音韻論演習
12. 形態論(1) 語形成
13. 形態論(2) 形態素
14. 形態論(3) 屈折と派生
15. 前期のまとめ

●準備学習・事後学習の内容
授業の前後に、教科書を読み内容の確認をしてください。

●成績評価方法・基準
小テストおよび授業への参加の度合いを総合的に評価します。

●テキスト(必携)
≪No.1.≫書籍名:「現代言語学 20 章」、著者名: ジョージ・ユール、出版社: 大修館書店、販売先: 生協

●参考文献／その他
授業で指示します。

●履修上の注意
必ず教科書を持参し、全回出席すること。やむを得ない場合以外の遅刻、欠席は認めません。